

2020年9月18日  
東日本旅客鉄道株式会社  
横浜支社

## 2020年度ホームドア設置駅について

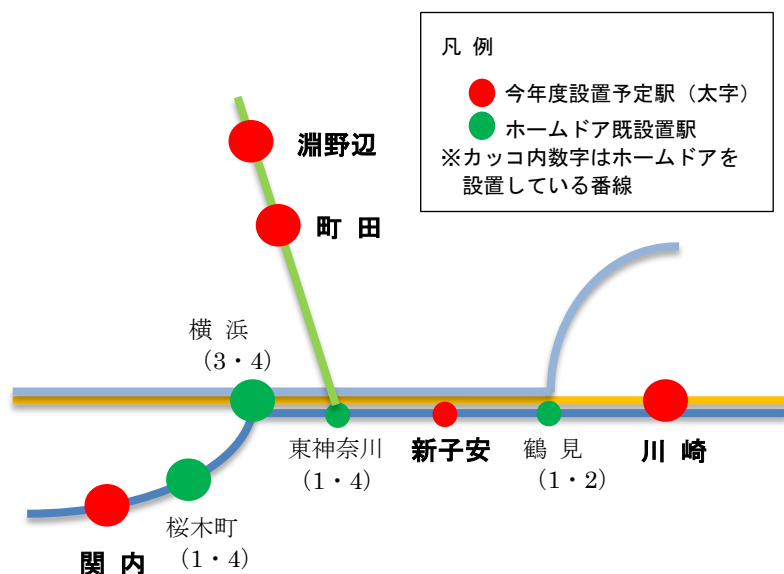
JR東日本では、新たな技術を積極的に活用した安全設備の整備に努めております。

このたび、横浜支社管内において2020年度中に稼働を予定しているホームドアの使用開始時期が決まりましたので、お知らせいたします。

工事期間中は駅をご利用されるお客さまにご迷惑をお掛けしますが、早期整備に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 1. 設置時期

導入線区	駅名	設置番線	ホームドアの種類	時期(予定)
根岸線	関内駅	1番・2番線	従来型のホームドア	2020年11月18日
横浜線	町田駅	1番・4番線	スマートホームドア®	2021年1月上旬
京浜東北線	新子安駅	1番・2番線	スマートホームドア®	2021年1月下旬
横浜線	淵野辺駅	1番・2番線	スマートホームドア®	2021年2月下旬
京浜東北線	川崎駅	3番・4番線	従来型のホームドア	2021年3月





スマートホームドア® (蕨駅)



従来型のホームドア (横浜駅)

○詳細な使用開始時期については決まり次第、駅のポスター等でお知らせいたします。

## 2. スマートホームドア®と従来型のホームドアの比較

形式	スマートホームドア®	従来型のホームドア
外観	 A photograph of a modern, slim white and blue smart home door installed on a train platform. The door is compact and has a clean, minimalist design.	 A photograph of a traditional, bulkier white and blue home door installed on a train platform. It has a more complex, multi-layered appearance.
寸法	筐体高さ：1,200mm ドア高さ：1,100mm 下部隙間：370mm 標準開口：2,000mm	筐体高さ：1,300mm ドア高さ：1,200mm 下部隙間：150mm 標準開口：2,000mm
重量	約200kg	約350kg
耐荷重	水平荷重：2,450N/m 垂直荷重：980N/m	
検知機能	居残り検知、戸当たり検知、引き込み検知	

スマートホームドア®は従来型のホームドアに比べ、扉部をフレームで構成したシンプルな構造で内部機構を簡素化し、軽量化を実現しています。

※スマートホームドア®はJR東日本メカトロニクス(株)の登録商標です。